

# 1 生活に深く関わる自動車交通

平成4年秋に実施した第3回仙台都市圏パーソントリップ調査と比べると、仙台都市圏の交通は、この10年間で自動車への依存が大きく増大し、自動車は生活にさらに深く関わってきております。

## ■ 増加する自動車保有台数

自動車保有台数は約91万台となり、10年間で約20万台増加しました。

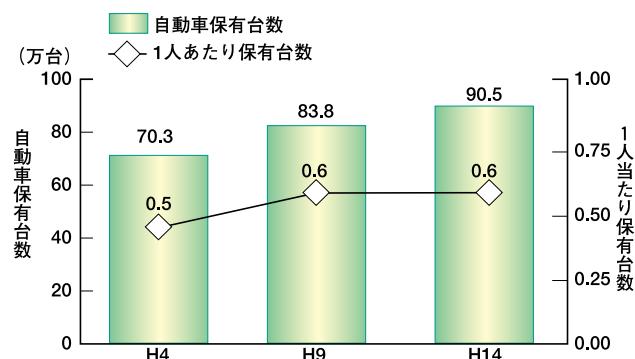


図 仙台都市圏での自動車保有台数の推移

出典 宮城県統計年鑑

約8割の世帯が自動車を保有しており、2台以上保有する世帯は全体の約4割を占めます。

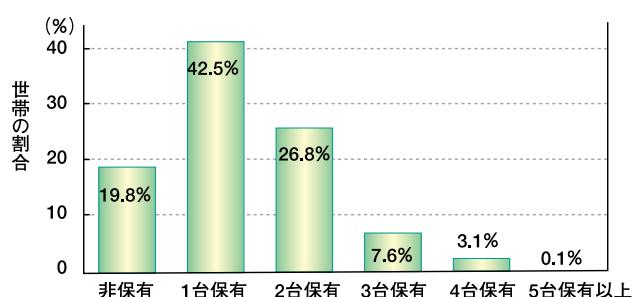


図 自動車保有台数別世帯構成

第4回仙台都市圏パーソントリップデータより集計

## ■ 女性、高齢者の自動車運転免許保有者数が増加

自動車運転免許保有者は約94万人となり、10年間で約21万人増加しました。

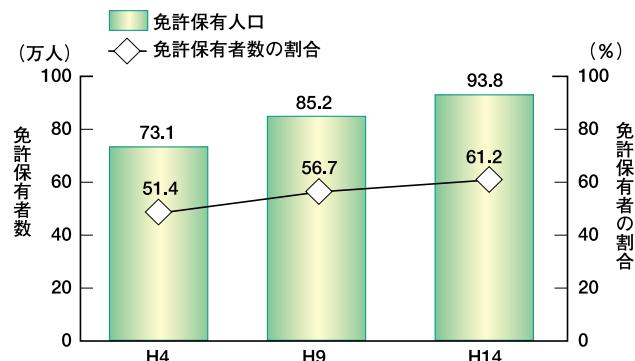


図 仙台都市圏での自動車運転免許保有者数の推移

出典 みやぎの交通事故

女性の各年齢層、男性の高齢者で免許保有率の増加が顕著です。

40歳代を越えると男女の免許保有率の差が広がります。

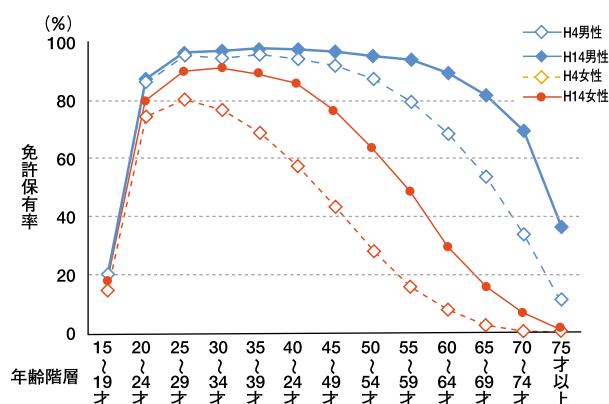


図 性別年齢階層別運転免許保有率の推移

仙台都市圏パーソントリップデータより集計